



平成30年度川崎市看護協会研修計画

公益社団法人川崎市看護協会・県看護協会川崎支部

川崎市看護協会は、看護の質の向上を図る継続学習及び看護研究等、会員の皆様のご意見や研修後のアンケートに基づき社会のニーズに即した研修を行います。

『ナーシングセンター事業研修』

研修番号	研修名	目的・内容	日数	定員	開催月日
1	新人看護職員研修 (離職防止委員会)	専門職業人としての自覚を持ち、自己の行動に結びつけることができる 基礎的な看護技術を習得し、根拠を踏まえ安全に実施することができる	5日	30	6/6~6/7 8/1 11/15 11/16
2	看護職員指導者研修 (離職防止委員会)	看護職員指導者の役割について理解し、自部署で看護職員指導計画を立案、実施することができる 基礎的な看護技術を踏まえて、指導する方法がわかる	9日	30	5/25 6/6~6/8 8/1 11/14~11/16 1/30
3	病院と地域の看護職の連携	病院・施設・地域の看護職の連携上の課題を明らかにする	半日	70	11/20
4	未就業看護師等復職支援研修	未就業看護師が自信を持って就業できるきっかけとする ・保健・医療・看護の動向・看護技術演習等	2日 ×2	20	7/3・7/26 10/2・10/18
5	進路・進学相談会	看護の仕事と看護学校への進路について情報提供を行う ・進学するために・看護学校の紹介・個別相談	半日	40	7/14
6	看護管理	看護職員の能力発揮を支援するマネジメントのあり方 ～一人ひとりの強みを活かして組織の目標を達成する～	半日	50	8/9
7	看護ジョブフォーラム	看護ジョブフォーラムを通して市内の看護職の働く場を理解してもらい併せて、市内の病院施設等での就職に繋がるように支援する	半日	50	7/11 7/25

『看護技術支援研修』

研修番号	研修名	目的・内容	日数	定員	開催月日
8	フィジカルアセスメント	正確な観察方法とアセスメントについて学び、症状の変化を予測した看護を実践する	半日	50	H31/2月
9	感染管理	最新の感染管理の実際を学ぶ 感染に関する最新知識・感染症発生時の対応	半日	50	9月
10	認知症看護に必要な専門的知識技術を有する看護師を養成する研修会(認知症ケア加算2の施設基準)	認知症の最新知識を知り実際のケアに活かす 認知症に関する動向・認知症のアセスメントとケアの実際を学ぶ 認知症の医療の最前線・行動障害とそのケア 施設と関係機関との連携	2日	50	11/29 11/30
11	精神科訪問看護基本療養費の算定要件研修	精神障害者の病態と最新治療を学び、訪問看護活動を実践できる 精神保健の現状と動向・精神障害者の病態と治療・訪問看護の実際	3日	50	8/18 8/25 9/8

『常任委員会研修』

研修番号	研修名	目的・内容	日数	定員 (人)	開催月日
12	医療安全研修会 (業務委員会)	安全な看護実践のためにリスク感性を養い事故防止に役立てる	半日	50	未定
13	働き続けられる職場環境 (労働環境改善推進委員会)	働き続けられる職場環境をともに考える	半日	50	未定
14	多職種連携研修 (地域連携推進委員会)	安心の在宅療養を支援する「多職種連携交流会」～医療・介護・障害の報酬改定を踏まえ、多職種連携を進める～	半日	70	6/26
15	施設見学会(会員委員会)	会員の交流を深める	半日	50	11/17
16	看護研究(基礎編) 看護研究(実践編) 場所:川崎市立看護短期大学(教育委員会)	日々の実践の中での課題・疑問を看護研究につなげられる方法を学ぶ 看護研究の方法・文献検索の方法・研究計画書の作成	1日 1日	50	5/30 9/13
17	看護研究・活動報告会 場所:ナーシングセンター(教育委員会)	看護の各領域における研究成果を発表し、看護の質の向上を図る	1日	100	H31 2/22
18	ストレスマネジメント (教育委員会)	自己のストレス要因を知りストレスコントロールを学ぶ	半日	50	未定

『専門性を高める研修』

研修番号	研修名	目的・内容	日数	定員 (人)	開催月日
19	発達障害の理解	発達障害の理解、診断概念や二次障害への理解を深める	半日	50	10/4
20	災害時看護	災害医療を理解し、役割を学ぶ 川崎市の最新医療救護体制についてトリアージの実際	半日	50	8/21
21	トピックス研修	最新の看護情報に関する研修	半日	50	未定

『講座』

22	災害時看護支援ボランティアナース養成講座・フォロー研修	<p><対象> 看護職の免許を持ち、市内の災害発生時の看護支援にご協力いただける方</p> <p><内容> 川崎市の医療救護体制について、医療救護活動、看護支援活動など</p>	1日	30	5/24 他
----	-----------------------------	--	----	----	-----------

『市民啓発』

23	在宅医療市民シンポジウム	在宅医療を推進し住み慣れた地域で暮らし続けられるまちづくりを市民とともに考える	半日	300	11/18
----	--------------	---	----	-----	-------



神奈川県看護協会 川崎支部研修

研修番号	研修名	目的・内容	日数	定員 (人)	開催月日
24	急変時の看護	急変時の対応方法を学び、看護実践に活かす	半日	50	9/20
25	看護に必要な心電図の見方	心電図の仕組みや成り立ち等基本的な知識を学ぶ	半日	50	12/14
26	摂食嚥下障害看護	摂食嚥下障害のケア、知識・技術を学ぶ	半日	50	11/6
27	特別講演(支部大会)	看護師の特定行為研修制度について	半日	80	6/28

第1回 訪問看護師養成講習会

AM 9:30~12:30 PM 13:30~16:30

研修番号 28

	月日	曜日	時間	講義名	公開	講師所属	講師名
1	5/10	木	AM	保健医療福祉を巡る社会的動向と今後の展望	○	日本訪問看護財団	佐藤美穂子
			PM	訪問看護の機能と役割	○	かわさき南部訪問看護ステーション	最上久美子
2	5/17	木	AM	高齢者の在宅療養を支える看護	○	元東太田リハビリ訪問看護ステーション	山下 由香
			PM	在宅における感染管理	○	川崎市立井田病院	井原 正人
3	5/31	木	AM	訪問看護の対象となる在宅療養者の家族看護	○	横浜市立市民病院	石渡 未来
			PM	在宅における急変時の対応と救急蘇生	○	日本医科大学武蔵小杉病院	調整中
4	6/9	土	AM	在宅における終末期ケア	○	神奈川県看護協会	大島美代子
			PM	在宅における糖尿病患者のセルフケア	○	日本医科大学武蔵小杉病院	金子 佳世
5	6/14	木	AM	看護に求められるコミュニケーション	○	帝京平成大学	松浦 正一
			PM	摂食・嚥下障害のケア	○	帝京大学医学部附属溝口病院	中村 育代
6	6/21	木	AM	フィジカルアセスメント	○	株式会社メディナス	齋藤 雅子
			PM	理学療法士から学ぶリハビリテーション	○	神奈川県立保健福祉大学	隆島 研吾
7	7/5	木	AM	褥瘡・スキンケアの基礎知識	○	コンバテックジャパン(株)	増川美加子
			PM	在宅における医療安全	○	ふれあい横浜ホスピタル	山岡 成子
8	7/12	木	AM	認知症を持つ人の看護	○	グループホームいずみ	小澤ミサヲ
			PM	住み慣れた地域で生活を支えるケアマネジメントの実際	○	宮前平訪問看護ステーション	加田 幸美
9	7/19	木	AM	服薬管理	○	(株) ヒューメディカ	唐澤 淳子
			PM	在宅療養者を支える関係機関と社会資源	○	健康福祉局地域包括ケア推進室	三島 英雄
10				訪問看護ステーション 1 日間実習			



第2回 訪問看護師養成講習会

AM 9:30~12:30 PM 13:30~16:30

研修番号 29

	月日	曜日	時間	講 義 名	公 開	講 師 所 属	講 師 名
1	9/6	木	AM	保健医療福祉を巡る社会的動向と今後の展望	○	日本訪問看護財団	佐藤美穂子
			PM	訪問看護の機能と役割	○	かわさき南部訪問看護ステーション	最上久美子
2	9/13	木	AM	高齢者の在宅療養を支える看護	○	元東太田リハビリ訪問看護ステーション	山下 由香
			PM	在宅における感染管理	○	川崎市立井田病院	井原 正人
3	9/27	木	AM	訪問看護の対象となる在宅療養者の家族看護	○	横浜市立市民病院	石渡 未来
			PM	在宅における急変時の対応と救急蘇生	○	日本医科大学武蔵小杉病院	調整中
4	10/6	土	AM	看護に求められるコミュニケーション	○	帝京平成大学	松浦 正一
			PM	褥瘡・スキンケアの基礎知識	○	コンパテックジャパン (株)	増川美加子
5	10/11	木	AM	フィジカルアセスメント	○	株式会社メディナス	齋藤 雅子
			PM	在宅における糖尿病患者のセルフケア	○	日本医科大学武蔵小杉病院	金子 佳世
6	10/25	木	AM	摂食・嚥下障害のケア	○	帝京大学医学部附属溝口病院	中村 育代
			PM	理学療法士から学ぶリハビリテーション	○	神奈川県立保健福祉大学	隆島 研吾
7	11/1	木	AM	服薬管理	○	(株) ヒューメディカ	唐澤 淳子
			PM	在宅における終末期ケア	○	神奈川県看護協会	大島美代子
8	11/8	木	AM	住み慣れた地域で生活を支えるケアマネジメントの実際	○	宮前平訪問看護ステーション	加田 幸美
			PM	認知症を持つ人の看護	○	グループホームいずみ	小澤ミサヲ
9	11/22	木	AM	在宅における医療安全	○	ふれあい横浜ホスピタル	山岡 成子
			PM	在宅療養者を支える関係機関と社会資源	○	健康福祉局地域包括ケア推進室	三島 英雄
10				訪問看護ステーション1日間実習			



(問 合 せ) 公益社団法人川崎市看護協会

〒211-0067 川崎市中原区今井上町1-34 和田ビル3F

TEL(044)711-3995 FAX(044)711-5103 Email : kenshu@kawa-kango.jp

(研修案内) ホームページをご参照ください。 <http://www.kawa-kango.jp>